

第 11 回大島地区「ふれあい読書フェスタ」開催

平成 24 年 10 月 13 日（土）、龍郷町中央公民館において、第 11 回大島地区「ふれあい読書フェスタ」を開催しました。今回のテーマは「出会いと感動・本は友達～生涯を通じて読書に親しむ人づくり～」

各市町村図書館（室）の読書活動状況の発表（壁新聞）、事例発表、講演があり、学校関係者や P T A、子ども会育成会、親子読書会等の関係者など、約 1 0 0 名の参加者がありました。

1 表彰

(1) 優良読書会

大島地区内で 3 年以上継続して活動し、生涯学習の観点で他の範となるような団体・個人に贈られます。

- 薩川^{さつかわ}小学校読書会（瀬戸内町、平成 20 年発足、会員 20 名）

薩川中学校と連携して行っている読書教室、集落での朝読み放送、薩川文化祭や地域が育む「かごしまの教育」県民週間に合わせた読書発表会など、学校・家庭・地域が一体となって、読書好きで情緒豊かな子どもの育成に取り組んでいます。

- 芭蕉布^{ばしやうふ}（与論町、平成 18 年発足、会員 10 名）

町内小学校での読み聞かせや与論町立図書館でのお話会、活動の様子や読み聞かせで読んだ本の紹介などを掲載した「読み聞かせボランティア 芭蕉布通信」で、本の魅力、読書の楽しさや大切さについて伝える活動をしています。

- 上畑^{うえはた} 和代氏^{かずよ}（奄美市）

奄美市立知根小学校において、毎週、朝の読み聞かせを自主的に行っています。学校の読書指導係と連携を密にとり、季節にふさわしい本、学年に応じた本などを選び、本が好きな子どもたちの育成に取り組んでいます。

- 勝治^{かつや} 桑氏^{くめ}（龍郷町）

子どもの読書環境を整え、読書の楽しさを伝えるために、龍郷町立大勝小学校・P T A・O B などに呼びかけて、大勝読書サークル「にじいろの花」を設立しました。舞台セット・人形劇などの製作、大勝小学校・町内外の学校で読み聞かせを行い、子どもの読書活動の推進に努めています。

(2) 図書館・公民館図書室職員功労者表彰

奄美群島の公共図書館・公民館図書室の職員として功労があった方に贈られます。

- 得本^{とくもと} 拓氏^{ひろく}（喜界町）

喜界町図書館長補佐 平成 22 年 4 月～平成 23 年 3 月（ 1 年間）

喜界町図書館係長 平成 17 年 4 月～平成 22 年 3 月（ 5 年間）

喜界町図書館司書 昭和 60 年 4 月～平成 12 年 3 月（ 1 6 年間）

2 実演

- 育児支援サークル「かめのこ」

日頃の活動の様子を、子どもと一緒に手遊び歌や読み聞かせなどで紹介し、参加者全員が笑顔で見入っていました。

- 音読オリエンテーリングの紹介（龍郷町立秋名小学校長 園田^{そのだ} 裕子^{ゆうこ}）

「音読」と「オリエンテーリング」を組み合わせ、優れた日本語をリズムとして覚えることができるように、名文・名句を校内の樹木にかけて、子どもたちも地域の方々も楽しんでいる活動です。

3 講演

演題：「伝記を読む楽しさ～国学者 堀保己のことなど～」

講師：中山 右尚氏（放送大学鹿児島学習センター所長）

はなわ ほ きてい

堀保己一の生涯を追いながら、伝記を読むことによって人物像が明らかになっていくことの楽しさや、人生を豊かにし、人を創る本のすばらしさについて話されました。その中で、多くの人物との本を通じた出会いの大切さや、それを後世に伝えることの重要性などについても考えることができました。

奄美も多くの先人の活躍により成り立っています。伝記を通して、その方々の人物像を知ることの楽しさを発信したり、地域に根ざした図書館のあり方を見直したりするなど、様々な角度から本について考えることの大切さに気付く講演でした。

○ 表彰



○ 実演 育児支援サークル「かめのこ」



○ 実演 音読オリエンテーリングの紹介



○ 講演

